

SECURITY

R E S E A R C H



Spyder™

マルチ・チャンネル 音響ストリーミング用HUB

Securing vital intelligence

マルチ・チャンネル音響捜査機材の決定打

スパイダー改 (Spyder™) は、8チャンネル迄の高音質音響チャンネルをイーサネットを経由して同時ストリーミングできる、マルチ・チャンネル音響捜査システムです。

スパイダー改 (Spyder™) は、法執行機関の需要に特化して設計され、8台迄の捜査用マイクロフォンにより収集される音響データをイーサネットの単回線を介して、モニターおよび記録ができます。

配備の簡易化を目的として、作動電源の供給は AC/DC アダプターまたは本装置に搭載されている 積算電力供給機能 ※1 を使用してイーサネット経由で行えるように設計されています。

※1 イーサネットからの電力供給のためには規格に合った POE hub / switch が必要です。

音響データの転送と記録

新型のスパイダー改 (Spyder™) は、ユーザーからの数々の意見を基に設計改良がなされています。

本システムでは、ユーザーの必要とする音源のみのストリーミングと録音を行えます。

これにより転送接続に必要な音響データのトラフィックのを最小化することで、不要な音響情報の検査やコピーをしなくて済みます。

直感的で操作しやすいユーザーインターフェイス

スパイダー改 (Spyder™) に付属しているソフトウェアインターフェイスは扱いやすく、遠隔操作でシステム運用の適正化のためのパラメーターの設定を行うことができます。

また、このソフトウェアを使用することで稼働中のチャンネルを音響及びグラフィック表示でモニターすることができ、ボタンをクリックするだけで関心のあるデータを録音することもできます。

柔軟な配備性

スパイダー改 (Spyder™) には、最大100メートルまでのマイクロフォンケーブルを接続できます。これにより一台のスパイダー改 (Spyder™) を使用して、広い領域内の複数の部屋にマイクロフォンを設置してターゲットの監視を行えます。

特徴

- 8 台までの高音質音響チャンネルをイーサネット経由で同時ストリー
- ム
- イーサネットからの電力供給
- 音響データの周波数帯域幅の適正化による不必要なチャンネルの除外
- 関心のあるチャンネルを選択して録音することでシステム負荷を軽減
- チャンネル別に、音響利得、音響フィルター及び自動利得制御 (AGC) の設定が可能
- 固定 IP または DHCP の選択が可能

応用

- 部屋が複数存在する場合
- ホテルの複数の部屋
- 取調室
- 役員室や会議室

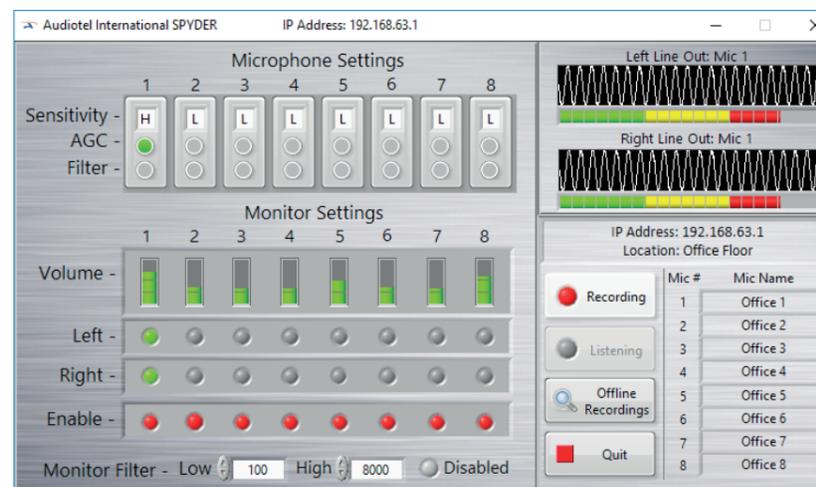


イーサネットからの電力供給

高音質
8チャンネル



シンプルでわかりやすいユーザーインターフェイス



捜査状況に応じた音響の調整



技術仕様

音響利得 (AGCなし)	30dB (低利得設定時)
	40dB (中利得設定時)
	50dB (高利得設定時)
自動利得制御幅	20dB
音響周波数帯域幅	20kHz (フィルターなし)
	12kHz (フィルターあり)

入力ノイズフロア	1.4 μ V (CCITT 基準で測定)
音響ダイナミックレンジ	100dB (低, AGC ON)
	60dB (高, AGC OFF)
音響チャンネル	8
サンプリングレート及びデータ長	44.1ks/s, 16 bits

輸入元 株式会社セキュアテック
www.securetech.co.jp

SECURITY
RESEARCH

Audiotel International Limited 25 Earlstrees Road, Corby, Northants NN17 4AZ | www.audiotel-international.com
Tel: +44 (0)1536 464888 | Fax: +44 (0)1536 268363 | Email: info@audiotel-international.com

Registered in England No. 1557063 Audiotel Registered Office: St Thomas House, Mansfield Road, Derby, DE1 3TN